

総社西小学校だより

楽しい行事いっぱいの2学期がスタート！

※2学期始業式での校長講話より

今日は、みなさんが元気に登校して、大きな事故もなく第2学期の始業式ができることを大変うれしく思います。(中略)

校長先生は、今年もコロナでどこにも遊びに行けなかったで、今年はおうちで高校野球をたくさん見ました。その中で一番心に残ったのが初優勝した宮城県代表の仙台育英高校の野球部・須江監督のこの言葉です。「コロナ禍で、いろいろな活動をしていも、どこかでストップがかかる。どこかで、いつも止まってしまうような苦しい中で、でも本当にあきらめないでやってくれた。」というインタビューでの言葉です。

実は、去年のこの始業式でもオリンピックであった「あきらめない心」のことを話しました。今年も同じです。やっぱり、「あきらめない心」っていうのは大切なんだと改めて感じました。「あきらめない心」があったからこそ、雪国で毎日の練習時間が短く、圧倒的に不利だと言われた東北地方の高校が優勝できたのです。東北地方のチームが甲子園で優勝できたのは初めてだそうです。1・2年生の皆さんには少し難しかったかもしれませんが、要するに「何事もあきらめずに最後まで頑張れ！」というお話でした。

まだまだ、暑い日が続きます。新型コロナウイルス感染症と熱中症の予防をしっかりと、元気に笑顔で2学期を乗り切りましょう。

「西小まつり」に向けて、準備中です

「西小まつり」に向けて、先週から6年生を中心に子ども達が着々と準備を進めています。今年も残念ですが昨年同様にコロナ感染症対策のため、保護者の方のご参加を見合わせています。子どもたちがお家に帰りましたら、「西小まつりは、どんなことしたの?」「あなたは、どんなところを頑張ったの?」と聴いていただき、どうかしっかりとほめてやってください。よろしくお願いたします。



読書の秋！ 今年も「木口文庫」に、新しい本が並びました！



本校の前身でもある久代高等小学校のご出身で、神戸にある服飾会社ワールドの社長・会長になられた故・木口 衛(きぐち まもる)様<1923.9.6~2006.12.22>と奥様の故・節子(せつこ)様が、本校に多額のご寄付をしてくださっており、本年度も約5万円の図書を購入して「木口文庫」をさらに充実することができました。

毎年、図書委員の児童が長女の木口由美(よしみ)様が運営する木口財団に、お礼と感謝の手紙をお届けしています。今年も図書室の本が充実して、子どもたちも大変喜んでます。今後も子どもたちが素敵な本にふれて、より一層本に親しみ、心豊かにしていけるよう教職員で指導してまいります。



☆ホームページでも学校の様子をお知らせしていますのでご覧ください。 <http://www.nishi-es.soja.ed.jp>

「そうじゃ教育大綱」

- ☆ 総社を愛す子供
- ☆ 心優しい子供
- ☆ 礼儀正しい子供



9月の品格教育の目標は「やりぬく心」

です。

目標に向かって、諦めずに粘り強く努力することで、苦手だったことが得意になったり、できなかったことができるようになったりして、それが自信となり、もっと頑張ろうという心が育ってきます。どんなことでも最後までやりぬく強い心をもって、学校でも家庭でも頑張りましょう！

9月 やりぬく心

自分ですると決めたことを最後までやりぬいていますか?

- ・あきらめないで、何度でも挑戦します。
- ・自分の目標に向かって努力し続けます。

総社市教育委員会